

アル・アクサ洪水第739日目: 速報: カッサムが勝利を宣言する中、捕虜交換が進行中

Palestine Chronicle、2025年10月13日、脇浜義明訳



カーン・ユニスにあるナセル医療複合施設の広場では、イスラエル人囚人グループの解放に向けた準備が進められている。(Photo: social media, via QNN)

主要事項

*イスラエルから資金と武器をもらった武装団がパレスチナ人ジャーナリストのサレハ・アルジャファラウィを殺害したことを受け、ガザ治安部隊はガザ市で武装組織の掃討作戦を展開、完全制圧した。

*米国を含む20カ国が、13日、エジプトのシャルム・エル・シェイフで集まって、ガザ停戦の承認と強化を協議する。

*ガザのパレスチナ保健省によれば、2023年10月7日以降のイスラエルの攻撃の犠牲者は、死者67,806人、負傷者170,066人となった。その多くは女性と子どもである。

最新情報

10月13日 11:49 pm

*パレスチナ・クロニクル: パキスタンのラホールでイスラエルに封鎖されているパレスチナ人への連帯デモと警官隊が衝突し、5人が死亡した。

*マアリブ紙: 合意には、今日返還される人質遺体の数は明記されていない。合意では、ハマスはすべての遺体の返還に努めるとあるだけだ。イスラエルの爆撃で行方不明となった人質の発掘は困難で、ハマスは現在確認できる遺体の数を発表した。

10月13日 11:24 pm

*パレスチナ・クロニクル：各国の首脳や高官が、エジプトの紅海沿岸都市シャルム・エル・シェイフに到着した。

10月13日 11:09 pm

*米国メディア：バーニー・サンダース上院議員は、このプロセスではパレスチナ人が自らのことで主導権を握り、自らの未来を決めるべきだ、と述べた。

*アル・ジャジーラ：西岸地区トゥルカレム市東方のアナブタ村で衝突が起き、パレスチナの抵抗勢力はイスラエル占領軍に手製の手榴弾を投げた。

*パレスチナ・メディア：自治政府（PA）の治安部隊がトゥルカレム市でジャーナリストのサミ・アッサーディを逮捕した。

10月13日 9:34 pm

*アル・ジャジーラ：アッシーファ病院のモハンメド・アブ・サルミヤ院長は、「捕虜交換で釈放された囚人たちは非常に疲労しており、明白に拷問の跡が見られる。中には手足を失った者もいる。多くは戦争のなかで負傷したが、イスラエル刑務所でまったく治療されなかった。占領軍は医師を多く逮捕して投獄している。ガザ回廊の悲劇はまだ続いており、医療物資の継続的搬入が必要だ。何カ月間も治療を受けていない癌患者や心臓病患者がいる」と語った。

*エジプト大統領：我々は歴史的瞬間を見ており、この合意が人類史の痛々しい一章を閉じることを願ってやまない。人々の安全は軍事力だけでは実現できない。和平こそが戦略的選択だ。パレスチナ人には自決権と自由に生活する権利がある。平和は政府だけでなく国民のよって築かれる。私はイスラエル国民に平和の手を差し伸べるよう呼びかける。これからは、ガザ復興の基盤を築いていこう。我々はこの地域の明るい未来と、大量破壊兵器がない安定した中東を築く歴史的機会を心に描いている。ガザ合意の実施は二国解決と地域の統合の実現にとって非常に重要である。

*アル・ジャジーラ：シャルム・エル・シェイフ首脳会談でトランプ大統領は次のように演説した。「我々はイスラエルとハマスの間の合意にかんする包括的文書に署名しよう。イスラエル人人質の遺体問題は未解決で、現在遺体発掘の作業が進行中である。私はカタールの尽力に感謝する。カタールの首長は優れた指導者である。私はまた、世界でも優秀な軍を有するエジプトのエルシーシ大統領に感謝する。イスラエルとハマスの合意は持続するであろう。」

*パレスチナ・メディア：ガザのパレスチナ抵抗勢力は、ガザ市で無法者イスラエル協力分子と犯罪者を数名処刑した。

*ハマス声明：「我々は、この歴史的な民族的瞬間に、釈放された囚人、その家族、そしてパレスチナ人民を祝福する。「自由の洪水作戦」は民族の結束を体現し、抵抗と粘り強さこそがパレスチナ解放の道であることを改めて示した。釈放された人々の家族の喜びは、傷と苦痛にもかかわらず、街頭に溢れている。犯罪者ネタニヤフと彼の過激派ギャングはこの喜びを奪うことはできない。「自由の洪水作戦」は、ネタニヤフの傲慢を打ち砕き、彼の占領計画を阻止した。今日の囚人解放は、完全解放への道の一里塚である。イスラエルの囚人たちの処遇は、イスラエル占領軍のファシズムと残酷性を表している。我々は国際機関に、こんな違反行為を終わらせ、囚人の人権と自由を確保する具体的行動をとることを要望する。我々の抵抗は我々の勇敢な囚人たちへの約束を果たした。

*パレスチナ・メディア：パレスチナ囚人問題委員会の報告によれば、この「アル・アクサ洪水」闘争の中で、イスラエルが抵抗勢力と合意した3つの協定に基づいて3,985人以上の囚人を釈放した。

*トランプ大統領：トランプはシャルム・エル・シェイフで次のように演説した。「中東で注目すべき局面を迎えている。イランも、最終的には和平プロセスに参加すると私は確信している。イランには支援が必要だ。我々がイランの核施設を攻撃していなければ、ガザ合意は実現しなかったであろう。ガザではイスラエル人人質の遺体を搜索するチームが活動している。ガザは大量の瓦礫の山で、大規模な清掃が必要だ。中東では大きな進展が見られるだろう。

10月13日 6:07 pm

*フォックス・ニュース：トランプ大統領がシャルム・エル・シェイフに到着した。彼はフォックス・ニュースのインタビュで、「世界中が興奮している。この瞬間は中東和平を意味する。もしイランが核兵器を保有していたら、ガザ合意は実現しなかったであろう」と語った。

*イスラエル・メディア：イスラエル・カッツ国防大臣は、ハマスが今日4人の人質の遺体を引き渡すと発表したことに触れて、ハマスは約束違反をしたと非難した。

10月13日 4:53 pm

*アル・カッサム旅団：「アル・アクサ洪水捕虜交換協定の一環として、今日、イスラエル人捕虜4名の遺体（ガイ・エルズ、ヨシ・シャラビ、ビピン：ジョシ、ダニエル・ペリー）を引き渡す。

*イスラム聖戦：イスラム聖戦のジアド・アンナハラー書記長は、「今日達成されたことは、人々のレジスタンスと戦場の勇敢な戦士たちの活躍がなかったら達成されなかったであろう。我々はいっと良い結果を期待していたが、巨大な力の差と、ガザを取り巻く多くの要因を認識しなければならない。しかし、抵抗の旗は高く掲げられ、決して折れることはない。パレスチナ人民は誇りと揺るぎない抵抗精神を持ち続け、解放という目的は崩れることはない。まだ残っている勇敢なパレスチナ囚人の解放は我々抵抗勢力の優先事項だ。それは神の御意志だ」と語った。

10月13日 3:49 pm

*パレスチナ・クロニクル：西側諸国は、建前としては自由と民主主義を吹聴している、少なくとも地政学的利益と物質的利益に反しないときはそうしている。パレスチナにおける民主主義の追求はその好例になる。[ダン・スタインボックの小論](#)を読みたい。

10月13日 3:12 pm

*ハマス：ハマスの囚人メディア・オフィスの、捕虜交換協定に基づいて国外追放という形で釈放されたパレスチナ囚人154人がエジプトに着いたと報告した。

*トランプ：トランプ米大統領はクネセトの演説で次のように述べた。「今日20人の人質が家族のもとへ帰る。今日は中東の未来への歴史的な夜明けだ、これは米国のとってだけでなく、イスラエルと中東にとって黄金時代だ。私は、ハマスに対して、結束して人質解放の圧力をかけたすべてのアラブ諸国とイスラム諸国に感謝する。我々は力によって平和を実現する。我々には誰もが夢にも思わなかった武器がある。私はそれを使うことがないことを願っている。それらの武器の多くはイスラエルに供与した。私は、関与したアラブの国々が速やかにアブラハム合意に加盟することを期待している。」

*ネタニヤフ：ネタニヤフ首相は次のように演説した。「我々は、トランプ大統領が人質解放で果たした決定的な役割を高く評価する。我々は生存人質を全員取り返し、死亡人質の遺体の回収に努力している。我々は、トランプ大統領が我々の西岸地区に対する歴史的権利を認めてくれたことに感謝する。我々は、トランプ大統領が国連で我々に対する嘘に立ち向かったことに感謝する。大統領、あなたはイスラエルにとって、史上最高の友人です。あなたがやったようなことをイスラエルにやってくれた米大統領は他にいません。あなたの和平提案は世界に受け入れられ、戦争を終結させ、我々の目標がすべて達成された。あなたは平和に尽力し、私もそうしています。今後数年間はイスラエル国内外は平和の時代となるだろう。」

10月13日 1:35 pm

*アル・クッズ旅団：アル・クッズ旅団の幹部筋はアル・ジャジーラに対して、月曜日朝、停戦協定に従って、複数の人質をを引き渡したと言った。幹部は、イスラエル占領軍が合意を守る限り自分たちも停戦合意を遵守すると言った。「わが民族の粘り強さと強い意志が、パレスチナ囚人の釈放と停戦をもたらしたのだ」と述べた。

*カン：ネタニヤフ首相は予定していたシャルム・エル・シェイフ訪問を取り消した。首相府によるとネタニヤフ首相はサミットに参加しないと行った。

10月13日 1:29 pm

*パレスチナ・クロニクル：停戦及び捕虜交換合意に基づき、多数のパレスチナ囚人がイスラエル刑務所から釈放された。

10月13日 1:01 pm

*アル・ジャジーラ：ハマスの囚人問題担当メディア・オフィスの局長はハマスに対し、「囚人釈放と戦争終結は民族にとって大きな節目だ。数十年にわたってイスラエル刑務所に収容されていた人々が帰ってくるのだ。しかし、154人は帰ってこないで外国へ追放される。占領軍はなにかにつけ合意約束を逃れようとする。抵抗勢力は自分たちが釈放を要求した囚人の名前を公表すると主張した。我々は囚人リスト、とりわけガザで身柄拘束された囚人の名簿を改善した」と話した。

*アル・ジャジーラ：アル・ジャジーラ特派員は、オフエル刑務所から釈放された囚人を乗せたバスがラマッラー近郊のベイトゥニアに着いたと報じた。

*AFP 通信：トランプ米大統領はクネセト訪問中に数人の人質家族と面会した。彼は、クネセトで演説した後、エジプトのシャルム・エル・シェイフ会議へ向かった。

*アル・ジャジーラ：地元情報によると、イスラエル軍はオフエル刑務所付近で取材するジャーナリストに発煙弾を発射した。パレスチナ囚人メディア・オフィスは、囚人を乗せたバスがオフエル刑務所からラマッラーのベイトゥニアに向かったことを確認した。

*パレスチナ・メディア：パレスチナ囚人メディア・オフィスは、抵抗勢力が合意に従って20人の人質を解放したことを受けて、イスラエルの各刑務所からパレスチナ囚人を乗せたバスが移動を開始したと発表した。

*チャンネル12：ネタニヤフ首相は「ガザの戦争は終結した」と述べた。

10月13日 12:04 pm

*ニュースのまとめ

- ・捕虜引渡し完了；ガザ地区南部からのイスラエル人捕虜第二グループ引き渡し作業は完了した。
- ・ネタニヤフ；ネタニヤフ首相が「戦争は終結した」と宣言、捕虜交換が継続。
- ・第二次人質引き渡し完了；生存人質の第二グループがガザ回廊南部で引き渡された。
- ・パレスチナ人囚人の移動；パレスチナ囚人メディア・オフィスは、パレスチナ人囚人を乗せたバスがイスラエル各地の刑務所から移動を開始したと発表した。
- ・オフエル刑務所；特にオフエル刑務所から囚人を乗せたバスがラマッラーのベイトゥニアに向けて移動するのが確認された。
- ・ジャーナリストへ発煙弾発射；イスラエル軍はオフエル刑務所付近で取材していたジャーナリストに発煙弾を発射した。
- ・首相、戦争終結宣言；チャンネル12は、ネタニヤフ首相が「戦争終結」宣言したと報道した。
- ・マクロン大統領、戦後ガザ統治に関して発言；フランスのマクロン大統領は、フランスがPAと協力して、戦後のガザ統治で特別な役割を担うと発表した。

10月13日 11:17 am

*チャンネル12：国際赤十字委員会は第二段階措置の一環として解放された13人の人質を受け取った。

*カン：国際赤十字委員会は新たに解放された人質グループを受け取った。彼らは今イスラエルへ向かっている。

*アル・ジャジーラ：アル・ジャジーラ特派員は、イスラエル人質を受け取るために国際赤十字社の車両群がガザ回廊中部のデイル・アル・バラフ市に到着したと報じた。

*トランプ：トランプ米大統領は、「ガザ戦争は終わった。みんなが平和の一部に鳴りたいと願っている。私は、ガザのディールについて約束をしてくれた人たちが私を失望させることはないと思う。ネタニヤフ首相と意見が食い違ったことがあったが、それは解消した。私はガザを訪れ、その地に足を踏み入れることができれば、誇りに思う」と宣言した。

10月13日 11:06 am

*パレスチナ・クロニクル：今日トランプ米大統領はイスラエルへ到着、イスラエル議会（クネセト）で演説をした後、ガザ戦争を公式に国際的にも終了させる首脳会議に出席するためにエジプトへ向かう。

10月13日 10:26 am

*パレスチナ・クロニクル：停戦協定に基づいて、囚人を積んだバスの列がカレム・アブ・サレムへむかっているとき、パレスチナ・クロニクルは、いち早く、今日釈放される予定のパレスチナ人囚人のリストを英語で報道した。

*イスラエル軍：赤十字チームが新たに解放される人質を受け取るために、別の場所へ向かっている。

10月13日 10:14 am

*ニュースのまとめ

- ・赤十字、さらなる人質を受け取るために移動中；イスラエル軍は赤十字チームが新たな人質を受け取るために別な場所へ向かっていると発表。
- ・人質、家族と電話；イエディオト・アハロノトの報道によると、ハマスは人質の一部に、解放前に家族と電話で話す許可を与えた。このような措置は初めてだという。

・トランプ大統領、テルアビブに到着；トランプ大統領は外交ミッションの一環としてテルアビブに着いた。彼はクネセトで演説した後、エジプトのシャルム・エル・シェイフへ向かい、ガザ戦争終結を最終的に固める国際サミットに参加する。

10月13日 9:13am

＊ニュースのまとめ

・赤十字の動き；赤十字社は、赤十字チームがガザで人質解放手続きに着手したと発表した。赤十字のバスがガザ北部の最初の引き渡し地点のへ向かった。

・段階的引き渡し；カンの報道によれば、人質引き渡しはガザ回廊内の3地点で3回に分けて行われる。最初の2回はメッカ時間の午前8時から午前10時に行われる。

・最初の引き渡し；イスラエル・ハヨム紙の報道によると、イスラエル軍は人質7人を赤十字から受け取った。チャンネル13は、赤十字がハマスから7人の人質を受け取ったとイスラエルに通知したと報道した。

・引き渡し継続；アル・ジャジーラの情報筋によると、生存人質の引き渡しはガザ回廊南部で、午前10時に終了する予定。

・パレスチナ人囚人釈放に関する事；関係者がロイター通信に語ったところによると、ガザ出身のパレスチナ人囚人が、今日、ナセル総合病院へ連れてこられて釈放される予定。さらに、今日、終身刑囚人250人が、西岸地区、エルサレム、外国で釈放される予定。

・病人囚人の移送；パレスチナ赤三日月社は、今日釈放予定の病人パレスチナ人囚人を移送するために、オフエル刑務所に入った。

・準備完了；イスラエル刑務所局は、パレスチナ人囚人釈放の準備を完了した。また、人質解放に関しても、人質家族に人質を赤十字から受け取るレイム軍事基地へ向かう準備をするように指示した。

・アル・カッサム旅団の解放人質リスト発表；アル・カッサム旅団は「アル・アクサ洪水交換協定」の一環として、解放する人質の氏名を公表した。このリストは、イスラエルが把握しているリストと一致すると、イスラエル軍ラジオ放送が確認した。カッサム旅団は、占領軍が約束通り行動する限り、自分たちは合意を遵守すると発表し、この合意は、「人民と抵抗勢力の粘り強さの成果」だと述べた。旅団は、敵は情報面での優位性と圧倒的な戦力にもかかわらず、「軍事力では人質奪還できず」、当初に言っていた交換協定に「従わざるを得なくなった」と主張した。

・トランプ大統領の「最大の功績」；トランプ大統領がガザ和平合意は「たぶん私の最大功績だろう」と述べたと、アクシオスが報道した。さらに彼は、エジプトの国際会議に言及して、世界が私の計画支持で一致団結していると述べた。

・その他の動き；テルアビブの「人質広場」には、数百人のイスラエル人が集まって、捕虜交換プロセスのニュースを待っていた。イスラエル・メディアによると、フサム・アブ・サフィア医師を含むガザで身柄拘束された囚人5人が代替えリストに提示されており、もし人数調整が行われれば釈放されるかもしれない。

10月12日 11:03pm

＊パレスチナ・クロニクル：地元情報によれば、ガザ回廊の破壊を報道してきたことでよく知られ、停戦を喜んでいたパレスチナ人ジャーナリストのサレハ・アルジャファラウィが、イスラエルから資金と武器をもらってイスラエルに協力している武装民兵に、ガザ市で射殺された。

10月12日 10:33pm

＊アル・ジャジーラ：ガザの治安部隊はガザ市のイスラエル協力者の武装民兵を徹底的な掃討作戦で完全制圧した。関係筋によると、民兵約60人が逮捕され、背景捜査のためにイスラエル軍から介入されない安全な場所に移されたという。戦闘の中で、避難民を殺害しイスラエル占領軍と協力した民兵数人が死亡した。

＊アル・ジャジーラ：交渉団の一員のハマス幹部ガジ・ハマドはアル・ジャジーラに対し、抵抗勢力は人質引き渡しに関して必要な準備をすべて完了したと語った。彼は、イスラエルがパレスチナ人捕虜の「リストを操作し、約束履行を遅らせている」と非難した。

10月12日 10:27pm

*イラン大統領府：今日、マスード・ペゼシュキアン大統領が明日のシャルム・エル・シェイフ国際和平サミットへのエジプトからの公式招待を辞退した。

*アクシオス：パレスチナ自治政府 (PA) のマフムード・アッバース大統領がシャルム・エル・シェイフ会議に出席する。

*パレスチナ・メディア：地元筋によると、パレスチナ人活動家のサレハ・アル・ジャフラウィーが、今日の午後、ガザ市でイスラエル協力者「武装民兵」によって殺害された。それに先立ち、ガザ内務省がアル・ジャジーラに言ったところによると、「イスラエル占領軍と関係がある武装民兵」がガザ回廊南部からガザ市へ帰還する避難民を殺害した。

*ネタニヤフ：ネタニヤフ首相は、イスラエルは大きな勝利を達成したけれど、戦争はまだ終わってなく、重大な安全保障上の課題が残っていると書いた。

10月12日 8:07 pm

*パレスチナ・クロニクル：過去数か月間にわたり、イスラエルの支援でイスラエル協力者武装グループが形成され、窃盗や略奪の行い、イスラエル占領軍に加担して抵抗勢力を攻撃した。

10月12日 7:54 pm

*ガザ内務省：ガザ内務省高官はアル・ジャジーラに対し、「占領軍と関係する武装民兵」との戦闘で数人の死傷者が出たと言った。情報筋によると、民兵集団は南部からガザ市へ戻っていく避難民に銃撃した。ガザ治安部隊はガザ市で民兵を包囲して、逮捕しようとしている。内務省は、秩序回復と、避難民殺害の責任者を追求すると表明した。

*エジプト外相：バドル・アブデラティ外相は、国連安保理を通じた国際部隊のガザ派遣案の支持を国際社会に呼び掛けた。国際部隊の使命は民間人保護と地域の安全と安定を促進することである。彼は、トランプ大統領の和平計画の第一段階の実施にエジプトが全幅の信頼を寄せていると表明し、関係者すべてがそれを支持することを期待すると述べた。

10月12日 7:07 pm

*パレスチナ・クロニクル：イスラエルとハマスは明日の朝の捕虜交換第一段階を行う準備を進めている